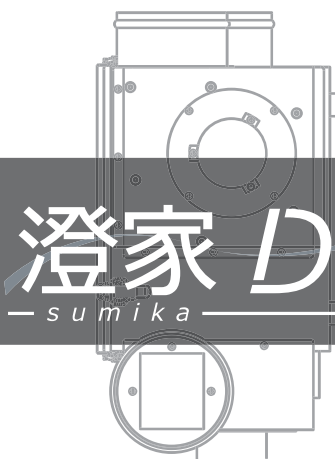
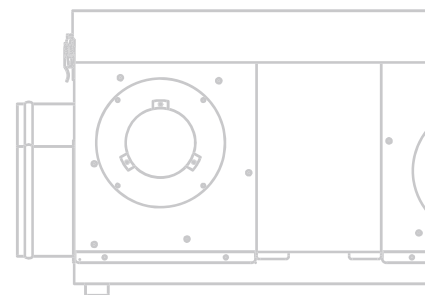
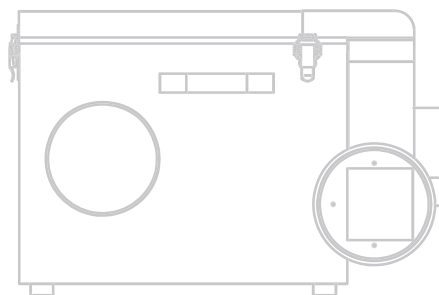
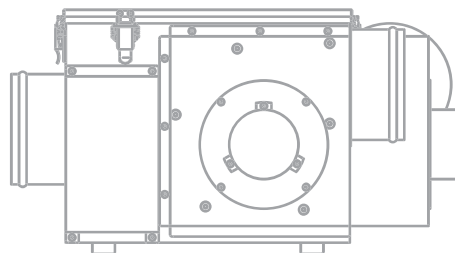


澄家 DC  
— sumika —



澄家 DC-S  
— sumika —

スーパー



# 施工説明書

弊社製品をお選び頂きまして、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書をお読み頂き、正しくお使い下さい。

## ・澄家DC/澄家DC-S<sup>スーパー</sup>

P.1～P.13、P.17～P.19、P.21、P.22

## ・澄家DC/澄家DC-S<sup>スーパー</sup> ハイブリッド

P.1～P.12、P.14、P.17～P.19、P.21、P.22

## ・澄家DC/澄家DC-S<sup>スーパー</sup> エコエアーシステム

P.1～P.12、P.15、P.17～P.22

## ・澄家DC/澄家DC-S<sup>スーパー</sup> ハイブリッド エコエアーシステム






P.1～P.12、P.16～P.22

# 安全上のご注意




— はじめにお読みください —

この取扱い説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。  
安全のために必ず守ってください。



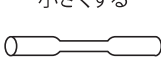
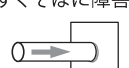



**警告** 誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガス漏れに気付いたときは、換気装置のスイッチの入・切をしない 爆発や引火の恐れがあります</li> </ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因になります</li> </ul>
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体や各部に直接水やお湯、カビ取り剤等をかけない ショートや感電の原因になります</li> </ul>
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流100Vを使用する 直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります</li> <li>● お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがをする恐れがあります</li> </ul>
 アース確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アースおよび漏電ブレーカーを確実に取付ける 故障や漏電のときに感電の原因になります</li> </ul>

**注意** 誤った取扱いをすると、「傷害または建物や機械などの損害に結びつく」内容を示しています。

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります</li> <li>● 直接炎のあたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所では使用しない 火災の恐れがあります</li> </ul>
 接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転中はモーターの中に指や物を入れない けがの恐れがあります</li> </ul>
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の恐れがあります</li> <li>● お手入れ後の部品の取付けは確実に 落下によりけがをする恐れがあります</li> <li>● お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがをする恐れがあります</li> <li>● 長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります</li> </ul>

## お願い

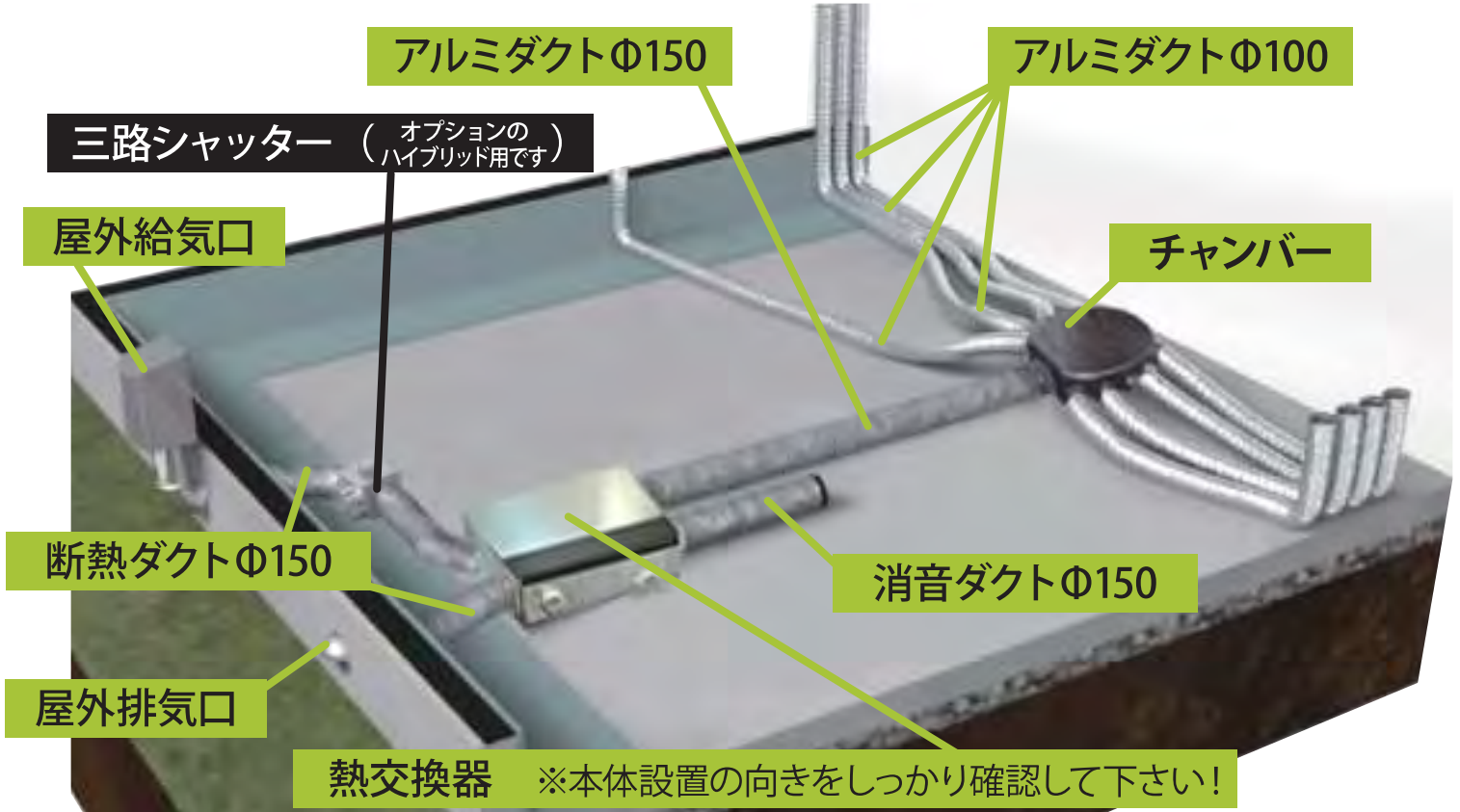
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高温(50℃以上)になる場所で使わないでください 製品の変形やモーターの寿命を縮めます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 熱交換器の直上に点検口を設けてください 保守点検やメンテナンスができません</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専用のブレーカーを設けてください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 床下はきれいに掃除してください 新鮮な空気が汚れるおそれがあります</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のような配管工事はしないでください</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>極端な曲げ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>多数回の曲げ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ダクト径を小さくする</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>吹き出し口のすぐそばに障害</p>  </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 熱交換器及びダクト等は断熱空間内に設置してください 結露の原因となります</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>床断熱の場合</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>天井断熱の場合</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>屋根断熱の場合</p>  </div> </div>

澄家DC  
澄家DCハイブリッド  
澄家DCエネコラー  
澄家DCハイブリッド

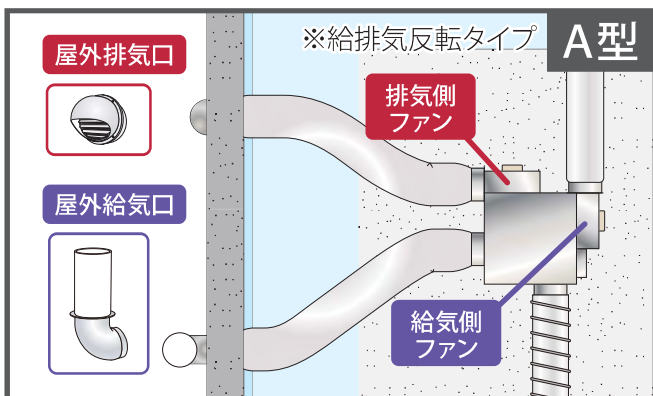
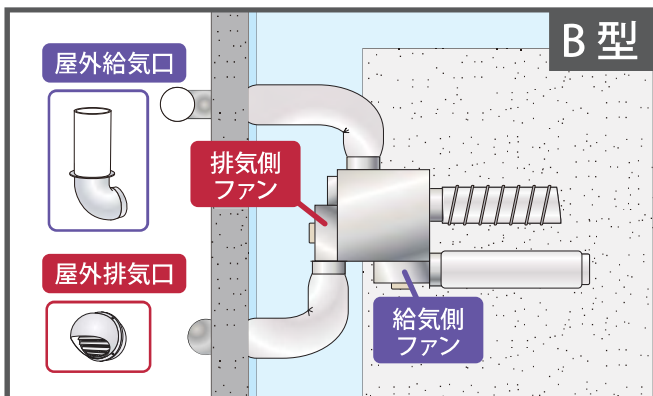
# 床下設置図

設置は下記のようになります。

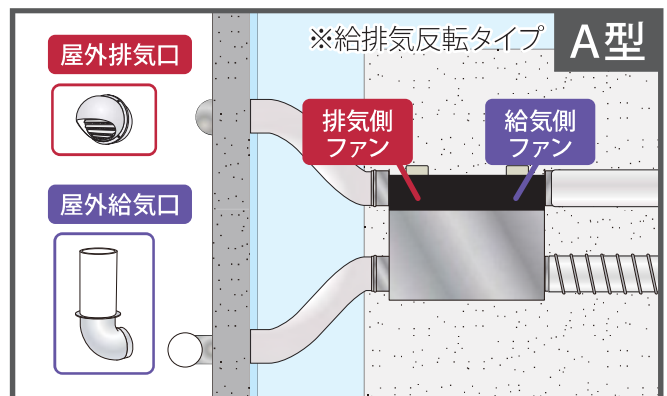
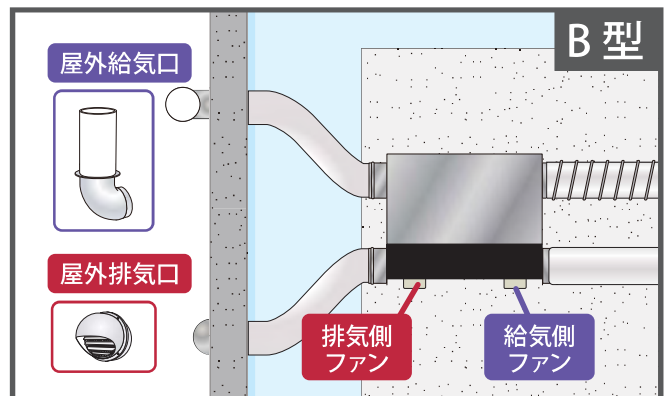
- 設置前に、換気計画書のダクト配置図をご確認ください。
- 熱交換器の給・排気の向きは、上図とは異なる場合もあります。熱交換器に貼ってあるシールと図面をよく確認し施工してください。



澄家DC 換気システム (熱交換率80%)



澄家DC-S 換気システム (熱交換率90%)

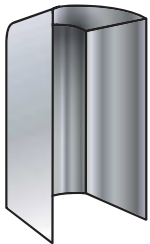


# 部材一覧表

箱を開いたら、内容を確認してください。

※個数は注文書をご確認下さい。

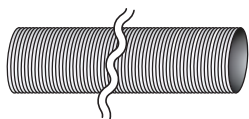
1



・フィルターカバー

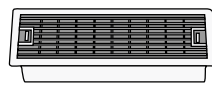


・フィルターカバー PM2.5フィルターΣ50  
取付金具



・アルミダクト  
100Φ (10m)  
(配管)

色指定を頂いている場合のみ同梱しています。

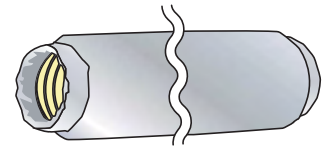


・室内給気口  
(床面取付)



・室内排気口  
(床面取付)

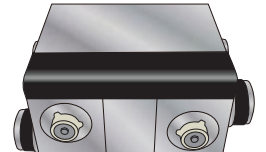
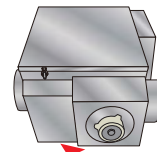
2



・断熱ダクトΦ150

4

澄家 DC (熱交換率80%) 澄家 DC-S<sup>スーパー</sup> (熱交換率90%)



・熱交換器



・TMスイッチ-DC  
KSW-SWK-0010

TMスイッチ端子台は、  
・熱交換器  
・空気循環ファン(※オプション)  
に装着されています。



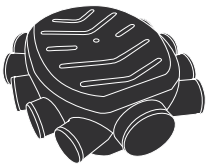
・ウレタンバンド  
Φ100用/Φ150用  
ニップルとダクトの固定に使用

・屋外排気口



・結束バンド  
Φ100用/Φ150用  
ダクトの固定に使用

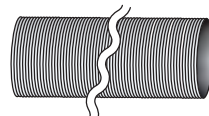
3



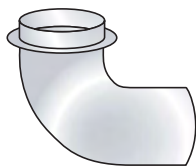
・タートルチャンバー



・消音ダクトΦ150  
(1m)



・アルミダクト Φ150 (5m)  
(チャンバーと熱交換器の間)



・エルボ



・ロングニップルΦ150  
(屋外給気口用  
基礎差込)



・ニップルΦ150  
(屋外排気口用  
基礎差込)



・ダクト  
吊バンド



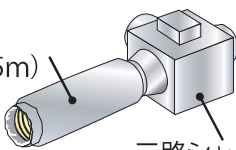
・ニップルΦ100  
(ダクト延長金具)

5

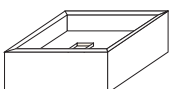
6 ハイブリッドシステム

※オプション

・消音ダクト  
Φ150 (0.5m)

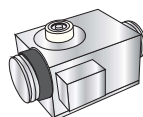


・三路シャッター

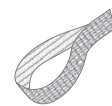


・架台  
(三路シャッター用)

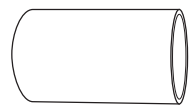
※オプション  
エコエアシステム



・空気循環ファン-DC



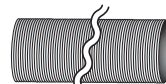
・ダクト吊バンド



・高性能花粉フィルター



・消音ダクトΦ150 (0.5m)  
×1本



・アルミダクト Φ150  
(10m)



・ニップルΦ150  
1個



・給排気グリル

澄家 DC  
澄家 DC+ハイブリッド  
澄家 DC+エコエア  
澄家 DC+ハイブリッド+エコエア

# 施工手順

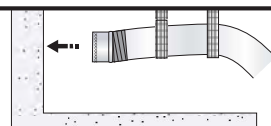
## 施工前準備

- ・床下を綺麗に掃除する。
- ・換気計画書に基づき、ファン・チャンバーの配置場所とダクト経路の確認。

### 1 熱交換器本体と屋外給排気口の施工



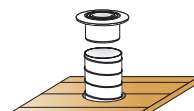
### 2 断熱ダクトと屋外排気口の施工



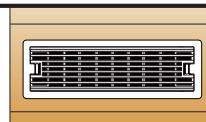
### 3 チャンバーとダクトの固定



### 4 室内排気口の取付



### 5 室内給気口の取付



### 6 屋外給気口の取付



### 7 スイッチの取付（結線）



### 8 動作確認

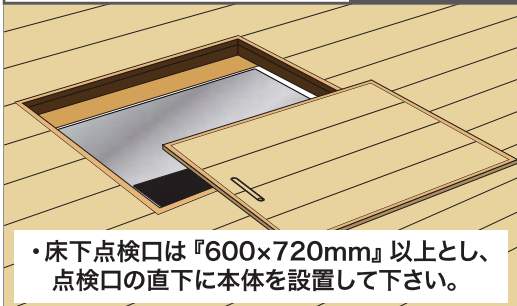
### 9 エコエアーシステム（オプション）



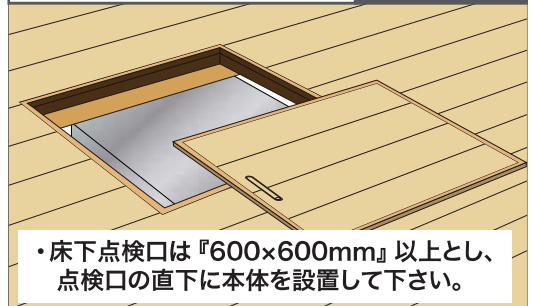
# 1. 熱交換器本体と屋外給排気口の施工

## 本体の設置

澄家DC-S 換気システム (熱交換率90%)



澄家DC 換気システム (熱交換率80%)



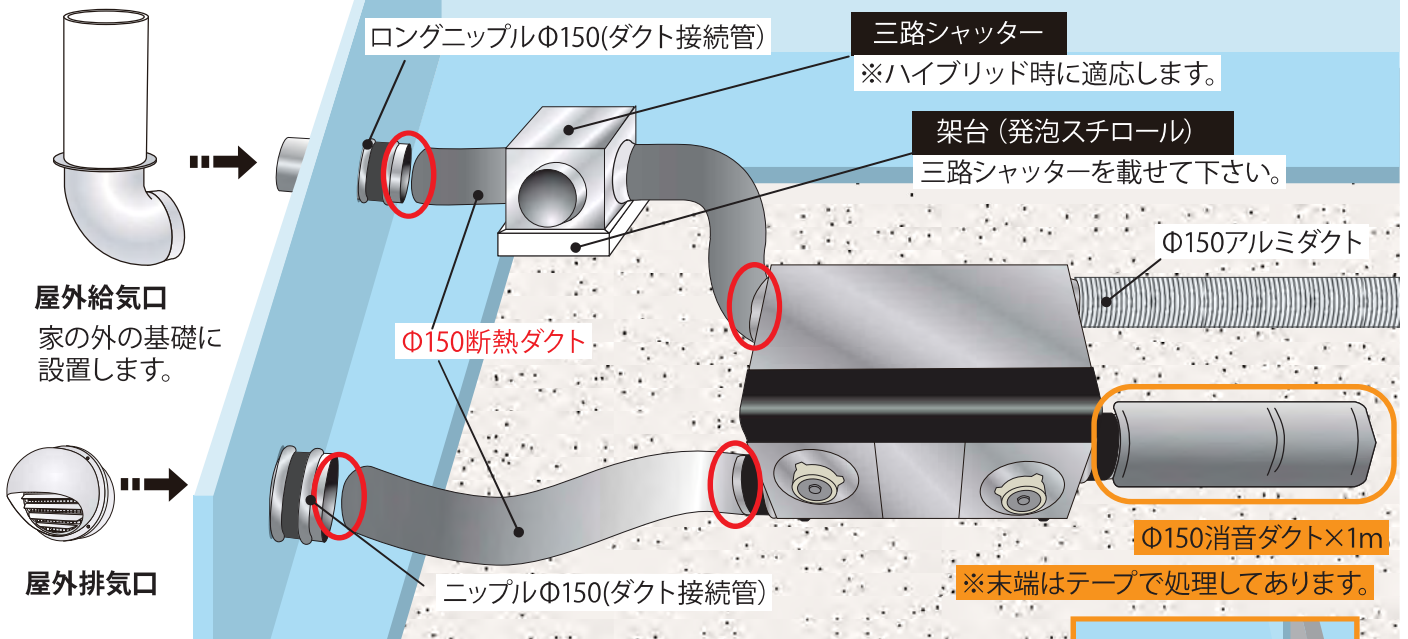
## 本体の設置と断熱ダクトの○接続箇所

- ・給排気の方向に注意して、接続して下さい。
- ・断熱ダクトは、適宜カットして使用下さい。※接続方法は6ページ参照

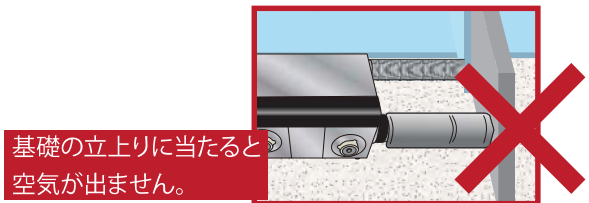
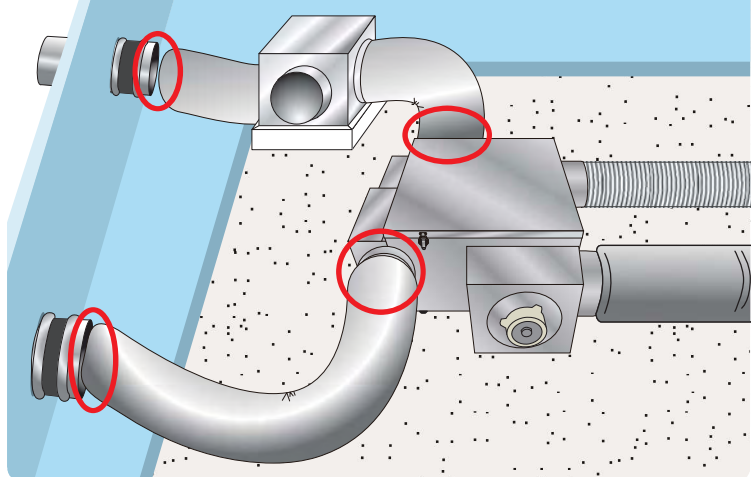
⚠

- ・ダクトゆるみが無いように施工して下さい。
- ・アルミダクトに穴が開いた場合はアルミテープで補修して下さい。

澄家DC-S 換気システム (熱交換率90%)



澄家DC 換気システム (熱交換率80%)



⚠ 注意

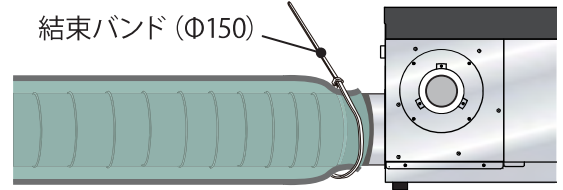
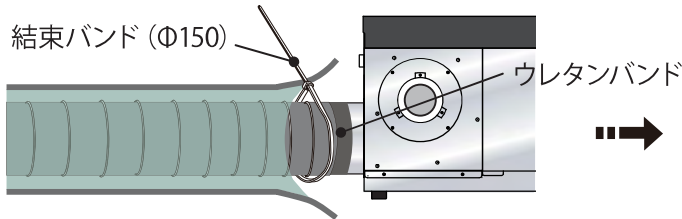
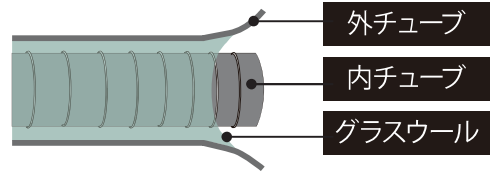
- 屋外給・排気口の取付位置によって本体の向きが変わりますのでご注意ください。
- 必ず床下点検口を設けてください。

澄家DC  
澄家DC+ハイブリッド  
澄家DC+エコテラ  
澄家DC+ハイブリッド

## 2.断熱ダクトと屋外排気口の施工

### 1 断熱ダクトの接続方法

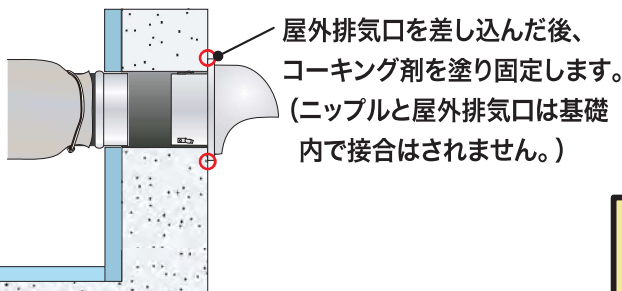
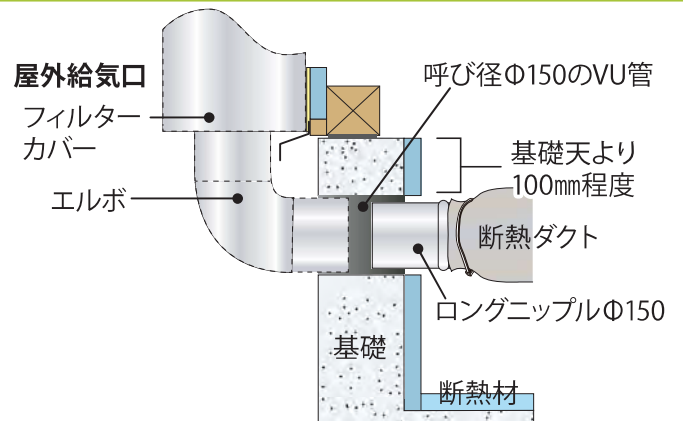
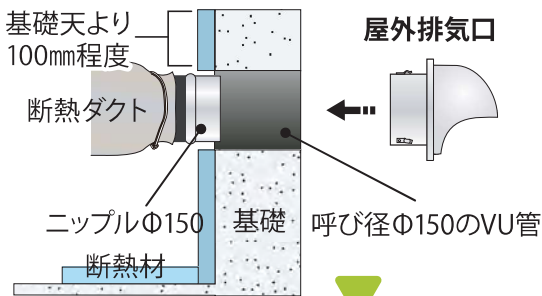
**注意** 断熱ダクトは、3層構造になっています。  
必ず内チューブを固定して下さい。



1 『内チューブ』のみをウレタンバンドのついた接続部に差し込み、結束バンドでしっかり固定して下さい。

2 『外チューブ』を戻し、更に結束バンドで固定して下さい。

### 2 屋外排気口の設置位置



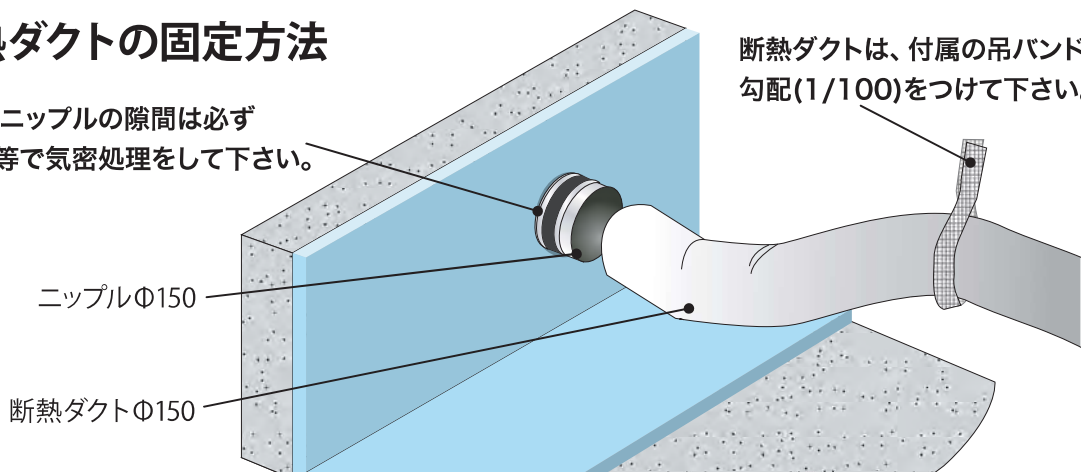
屋外給気口用エルボはニップルと基礎内で接合します。  
フィルターカバー位置が決まってからコーキング剤で固定してください。  
位置がずれるとニップルと接合できません。  
※取付方法は11ページ参照

**注意**

開口部の高さは低すぎるとフィルターカバーが水切に干渉します。

### 3 断熱ダクトの固定方法

断熱材とニップルの隙間は必ずウレタン等で気密処理をして下さい。



断熱ダクトは、付属の吊バンドを使用して、勾配(1/100)をつけて下さい。

屋外給気口と屋外排気口は、外壁が仕上がってから取り付けますが、それまでに雨水や小動物が開口部から侵入する可能性があるため板や養生テープなどで塞いでおいて下さい。

# 3.チャンバーとダクトの固定

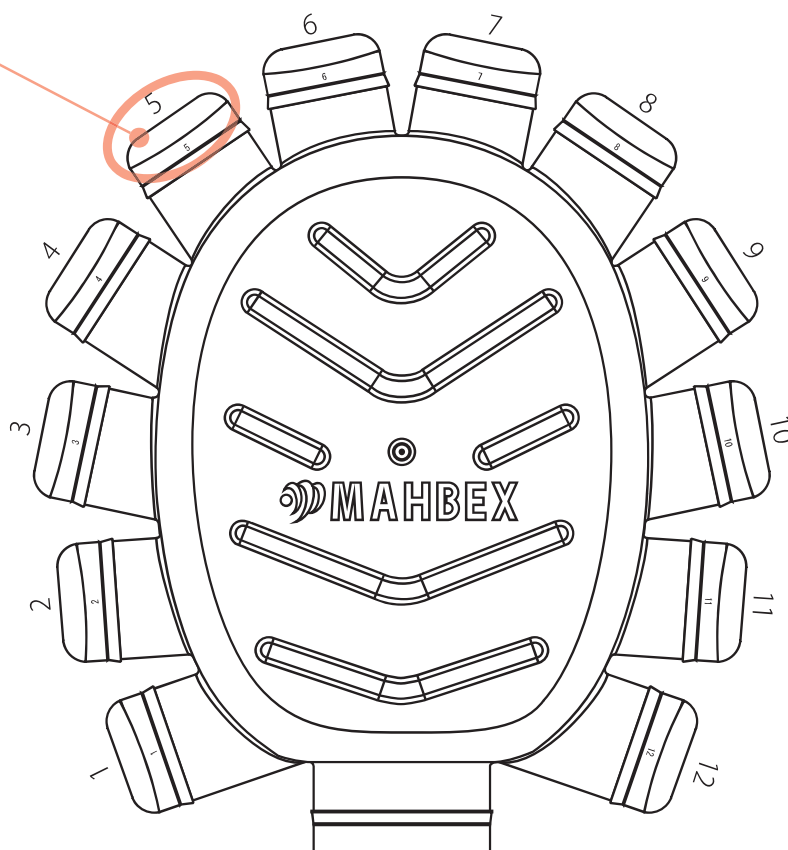
## チャンバーの開口箇所

タートルチャンバーはあらかじめ指定された口数を開口して納品いたします。(開口順は下図参照)

**必ず開口箇所を確認してダクトを接続してください。**

開口位置の変更及び口数の増減が生じた場合は、現場にてノコギリなどで切断、あるいはアルミテープ等で空気が漏れないように塞ぐ作業を行ってください。

(切れ端を発送することも可能です。取付にはアルミテープが必要になります。)

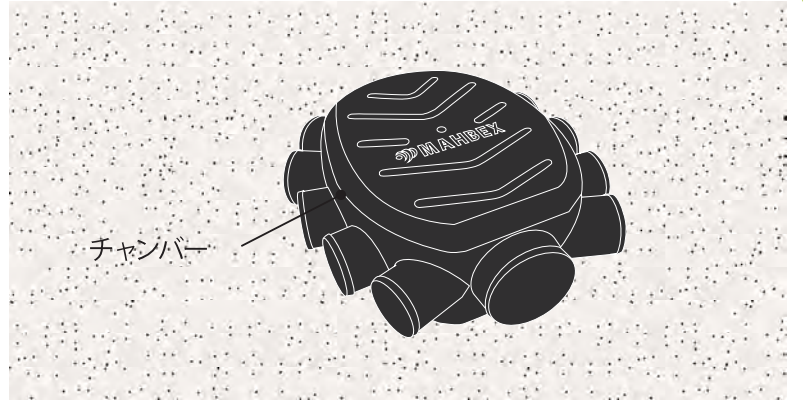


口数	開口箇所
3口	5. 6. 7
4口	5. 6. 7. 8
5口	4. 5. 6. 7. 8
6口	4. 5. 6. 7. 8. 9
7口	3. 4. 5. 6. 7. 8. 9
8口	3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10
9口	2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10
10口	2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11
11口	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11
12口	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12



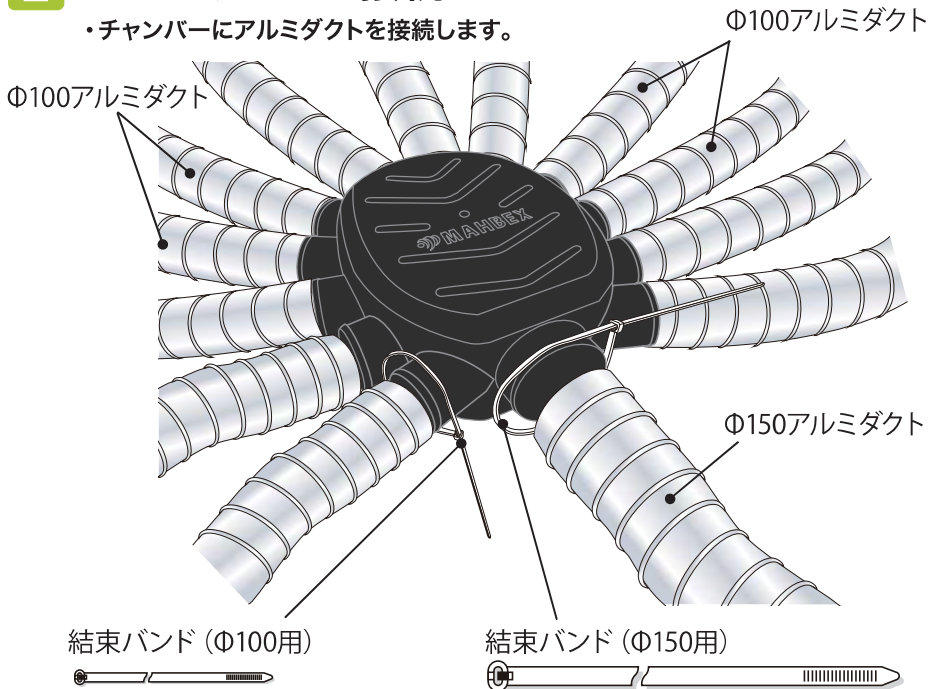
## 1 チャンバーを設置

MAHBEXの表記がある方を上にして基礎へ置きます。



## 2 アルミダクトの接続

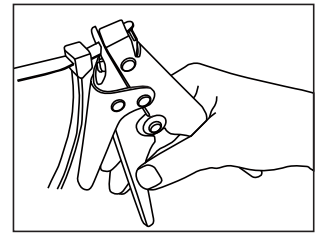
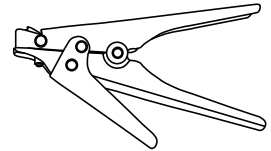
・チャンバーにアルミダクトを接続します。



### ■ 結束工具

別売: ¥3,000 (送料込/税別)

結束工具を使用すると、ゆるみなく締めつけれます。ダクトの抜けによる脱落防止の為に推奨します。



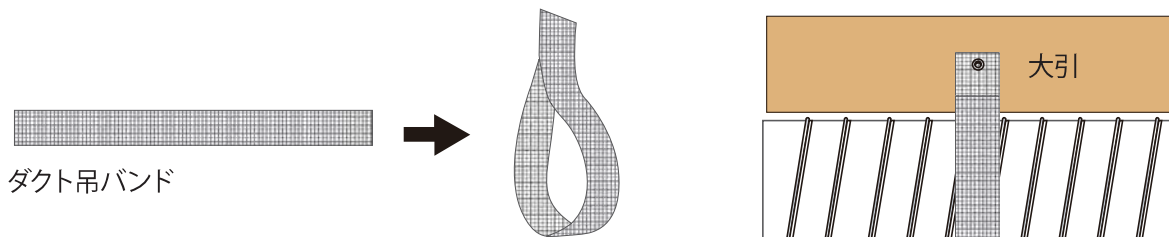
結束バンドを挟み込み、持ち手を引くと締めつけ力が加わり、下側の持ち手を引くと余分な結束バンドは切断されます。



・ダクトゆるみがないように施工してください。

## 3 ダクトの固定

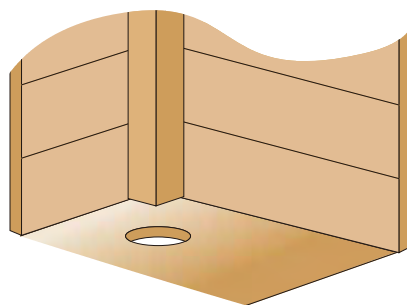
- ・ダクト吊りバンドをダクトに巻き、大引きまたは根太にステーブルやタッカー、又釘、ネジ等で固定して下さい。ダクトが垂れ下がると空気の流れが悪くなるので、1m間隔を目安に吊って下さい。
- ・床メンテナンスの邪魔にならない個所は土台に這わしても結構です。
- ・ダクト (Φ100) の先端は、各居室の室内排気口設置位置まで伸ばして下さい。



## 4.室内排気口の取付

### 1 コアを貫く

- ・構造用合板に、 $\Phi 115 \sim \Phi 120$ のコアを貫いて下さい。  
コアに通すアルミダクトの外径は111mmあります。

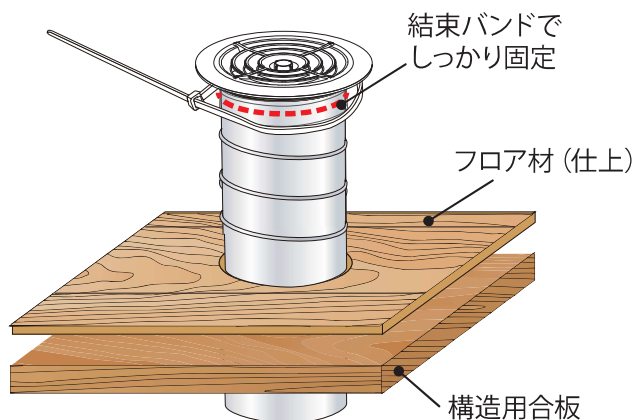
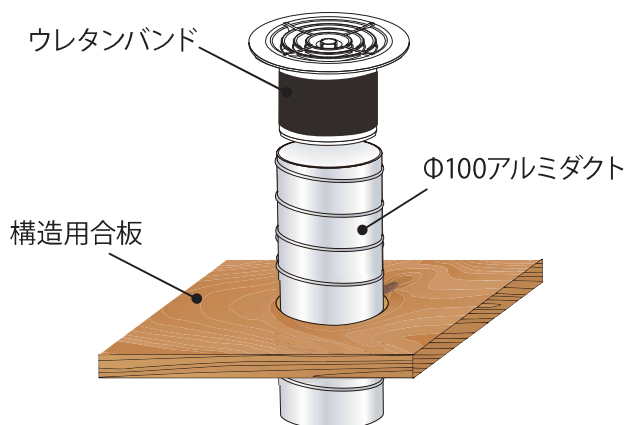


### 2 ダクトを引き上げる

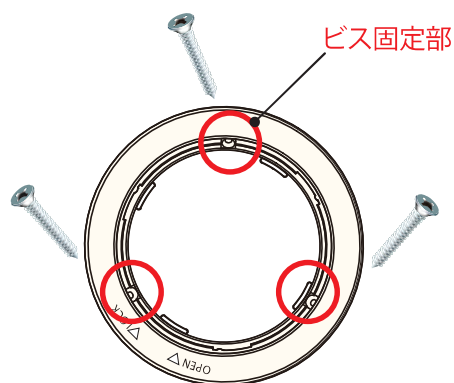
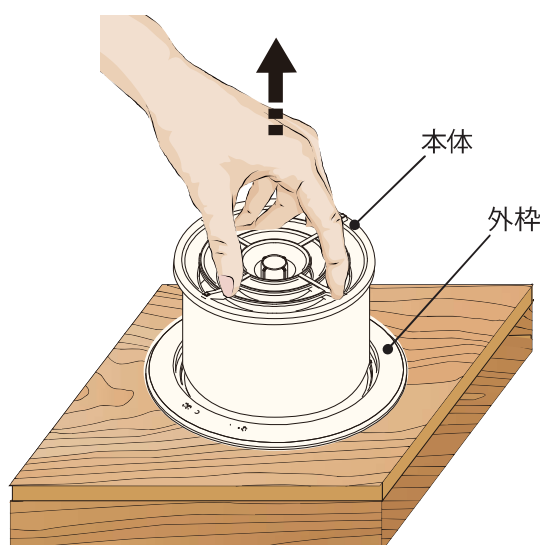
各居室へは $\Phi 100$ アルミダクト



・ダクトゆるみが無いように施工してください。



### 3 室内排気口の取り付け



室内排気口は、本体部を取り出し外枠を付属のビス3本で固定します。ビスを強く締めすぎると、外枠に歪みが生じ、本体が収まらなくなります。最後に若干ビスを緩めて、外枠の歪みを調整してください。無理に本体を入ると抜けなくなります。

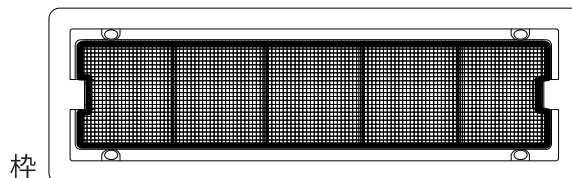
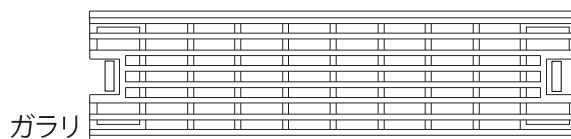
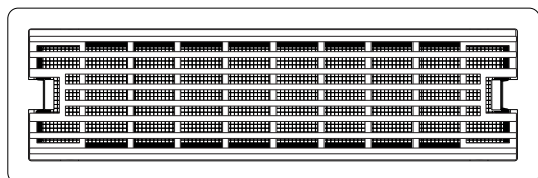
#### ⚠ 注意

室内排気口は、開閉式になっています。  
設置後、排気されるように開いている状態が必ずご確認ください。

# 5.室内給気口の取付

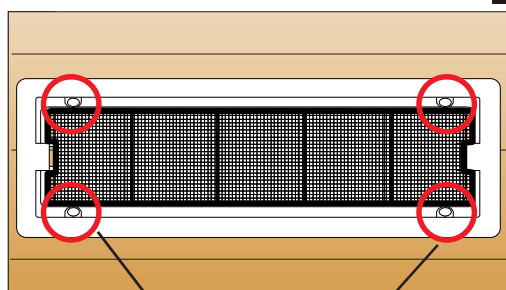
## 1 枠からガラリを取り外す。

室内給気口をつまみ部分（2箇所）を内側に動かしガラリ部分を枠から取り外して下さい。

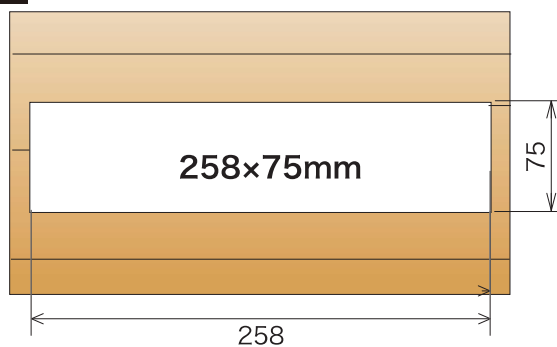


## 2 フロア材の開口

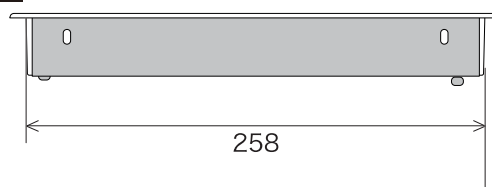
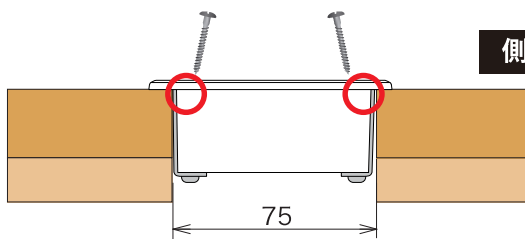
上から見た図



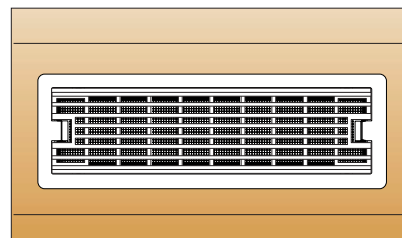
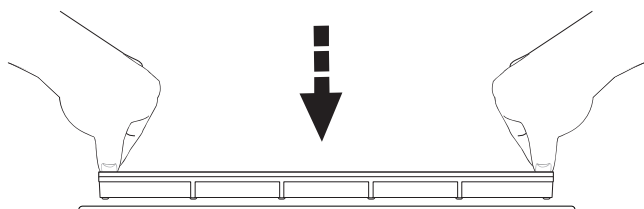
ビス固定部



側面から見た図



## 3 ガラリ部の取り付け



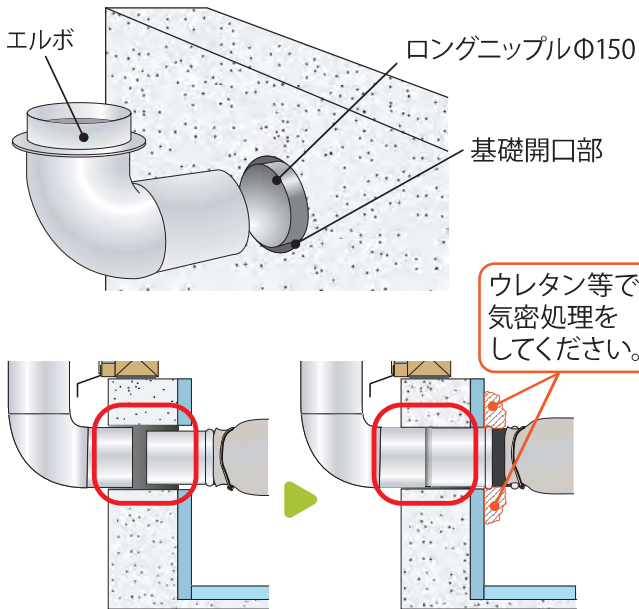
### ⚠ 注意

この換気システムは床下が給気経路になっています。  
施工後は床下にゴミなどないように綺麗に掃除してください。

# 6.屋外給気口の取付

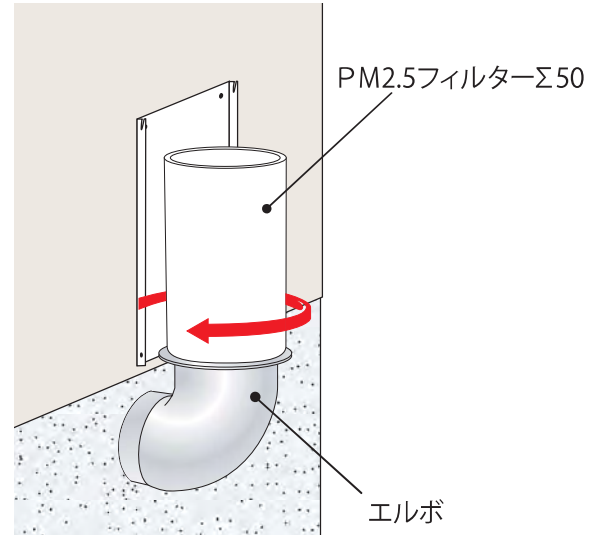
## 1 エルボの取付け

- ・室内側から差し込んだロングニップルΦ150に外からのエルボを被せながら差し込みます。



## 3 フィルターの装着

- ・エルボにPM2.5Σ50フィルターをかぶせる。
- ・台紙は最後に剝して下さい。

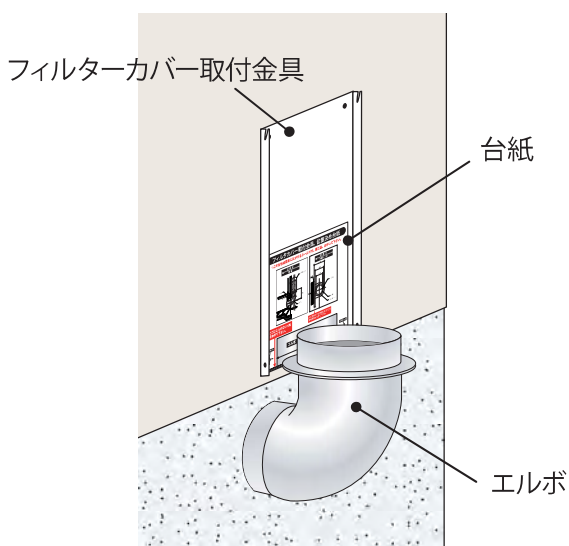


**!** フィルターの径は若干小さく出来ています。エルボにかぶせ難い場合は上図のように一方方向に回しながら入れてください。

**参考**

## 2 フィルターカバー取付金具の取付け

- ・付属の台紙を使用して、取付位置を決めます。
  - ・フィルターカバー取付金具にネジを4カ所打ち込み、壁に固定します。
- ※壁取付ネジはお客様にて手配して下さい。

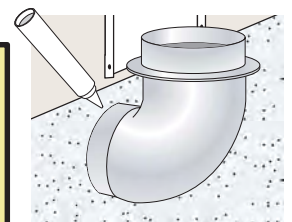


ネジの固定は下地材または土台になるようにし、無い場合は壁下地材に栈木などを設けて下さい。フィルターカバー取付金具の真ん中に、エルボの中心がくるようにして下さい。

## 4 エルボの固定

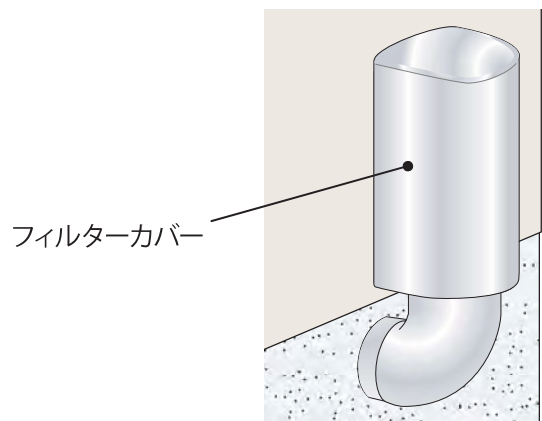
- ・エルボにコーキング剤を塗り、基礎の開口部へ差し込んで固定します。

**!** **注意**  
コーキング剤を塗る前に、必ずフィルターカバー取付金具の位置を決めてください。



## 5 フィルターカバーの取付け

- ・フィルターカバーを取付金具にかぶせて固定します。

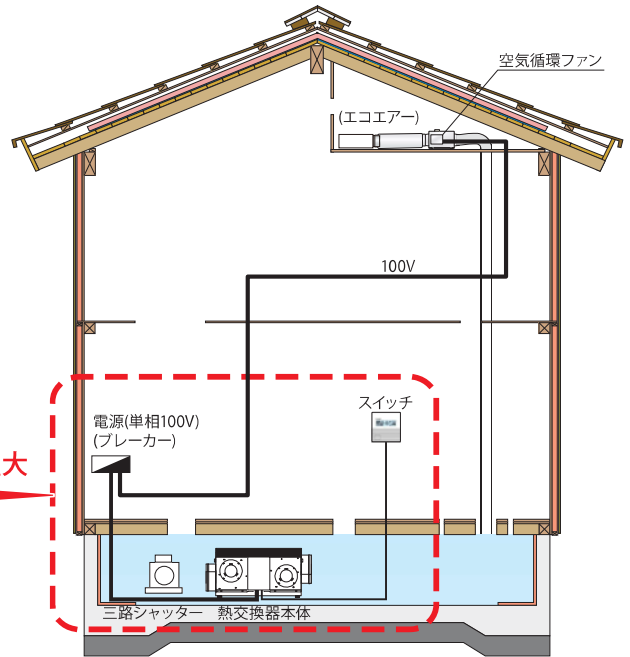
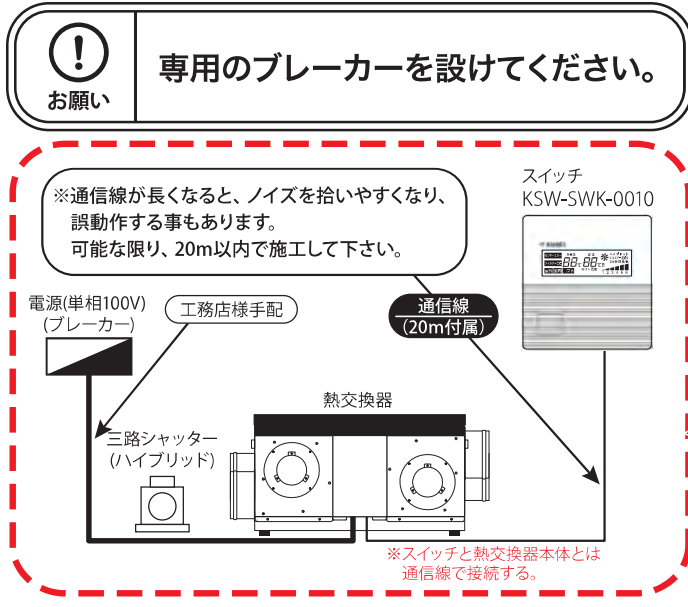


澄家DC  
澄家DC+ハイブリッド  
澄家DC+エコー  
澄家DC+ハイブリッド+エコー

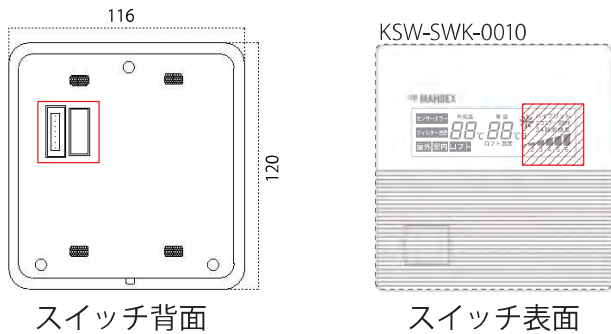
# 7.スイッチの取付 (結線)

配線の詳細はA (13ページ)、B (14ページ)、C (15ページ)、D (16ページ)へ

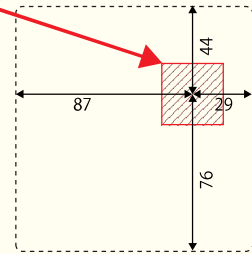
## 全体の施工概略図



## スイッチ背面と壁面への取付け概略図

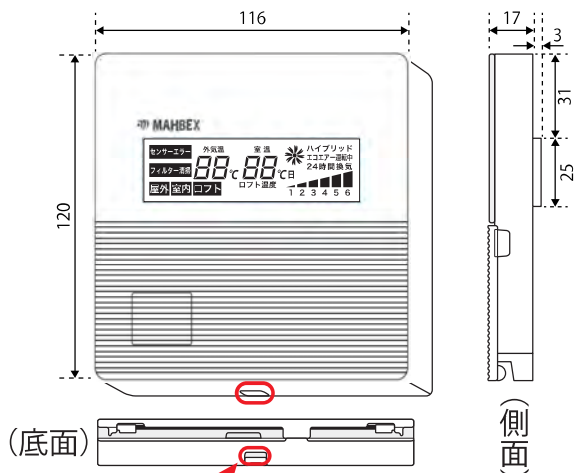


コネクタ接続部を開口する (30mm×30mm)

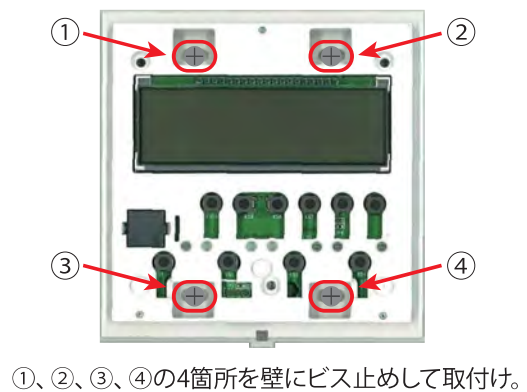


壁面へのスイッチ取付け概略図

## スイッチの前面と底面



## スイッチの壁への取付け



ドライバー等で留め部を外し、スイッチのカバーを外して下さい。



# 配線方法A: 澄家DC/澄家DC-S

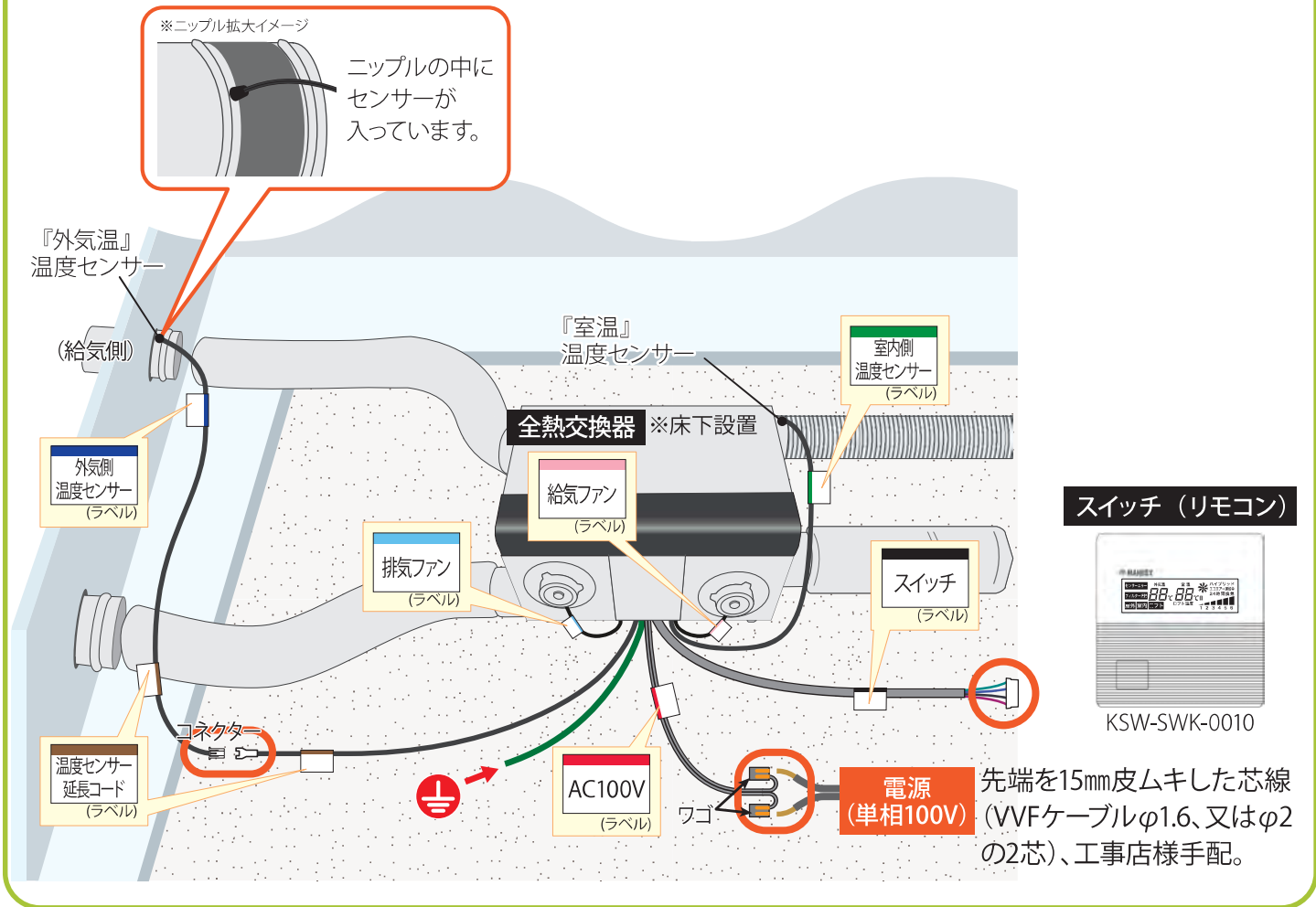
## 電源及び通信線の結線

〇は、工事店様にて接続

※通信線が長くなると、ノイズを拾いやすくなり、誤動作する事もあります。  
可能な限り、付属通信線 本体:20m以内で施工して下さい。  
継手の部材はありません。

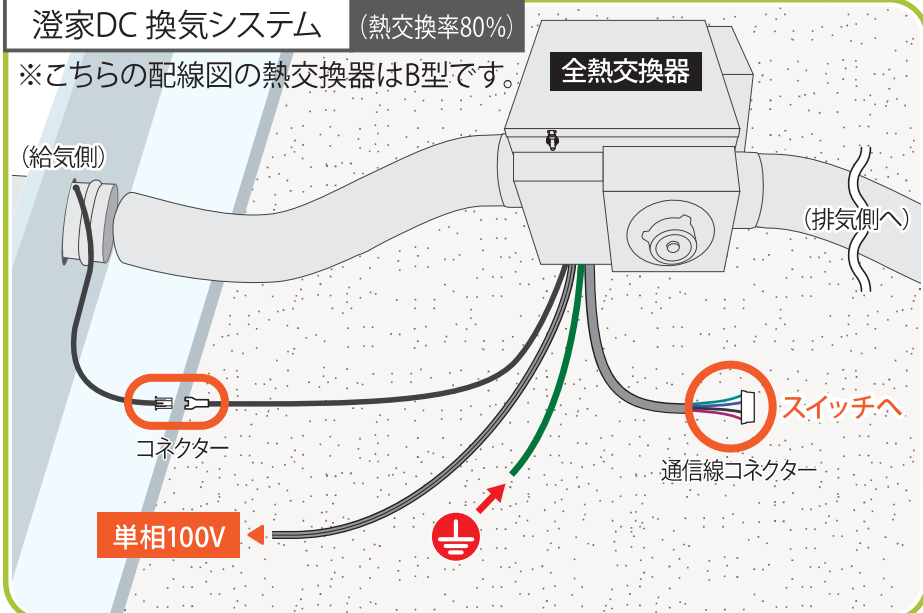
### 澄家DC-S 換気システム (熱交換率90%)

※こちらの配線図の熱交換器はB型です。



### 澄家DC 換気システム (熱交換率80%)

※こちらの配線図の熱交換器はB型です。



**警告**

⚡

アース線接続

D種接地工事をおこなう  
故障や漏電のときに感電  
するおそれがあります

※出来るだけ単独でお願いします。

!

通信線施工は電線管内  
を通すなど、電線に直接  
負荷が掛からないように  
ご注意ください。

# 配線方法B: 澄家DC/澄家DC-S+ハイブリッド

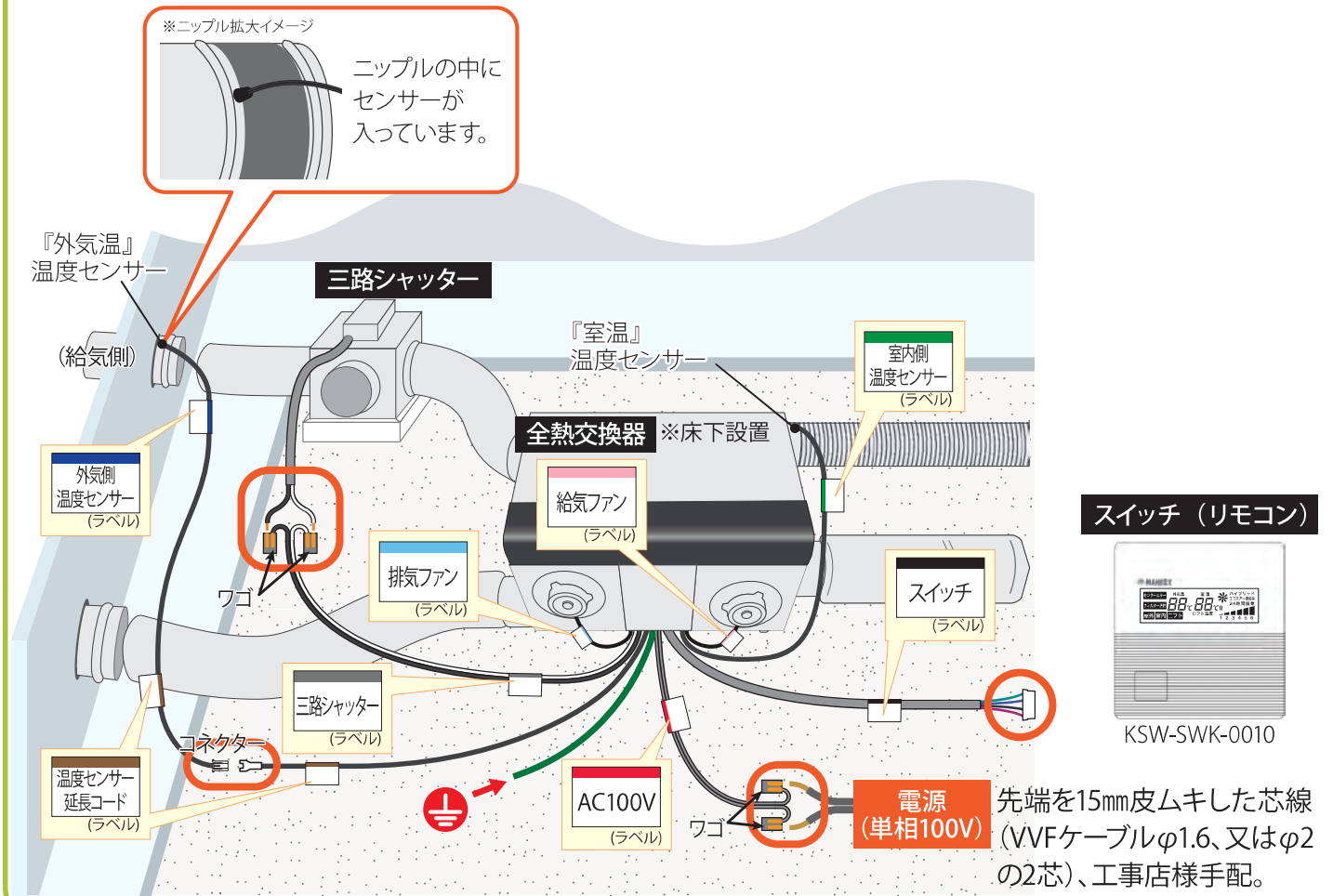
## 電源及び通信線の結線

は、工事店様にて接続

※通信線が長くなると、ノイズを拾いやすくなり、誤動作する事もあります。  
可能な限り、付属通信線 本体:20m以内で施工して下さい。  
継手の部材はありません。

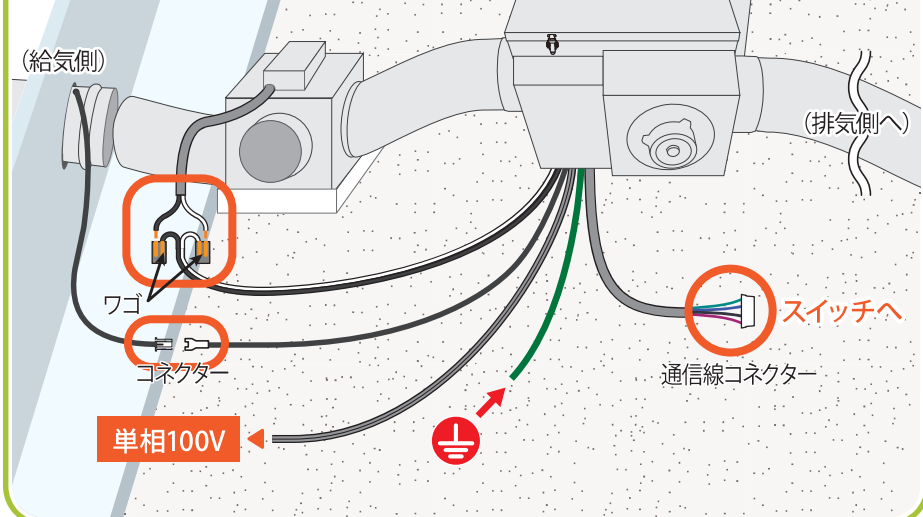
### 澄家DC-S 換気システム (熱交換率90%)

※こちらの配線図の熱交換器はB型です。



### 澄家DC 換気システム (熱交換率80%)

※こちらの配線図の熱交換器はB型です。



**警告**

**アース線接続**

D種接地工事をおこなう  
故障や漏電のときに感電  
するおそれがあります

※出来るだけ単独でお願いします。

**!**

通信線施工は電線管内  
を通すなど、電線に直接  
負荷が掛からないように  
ご注意ください。

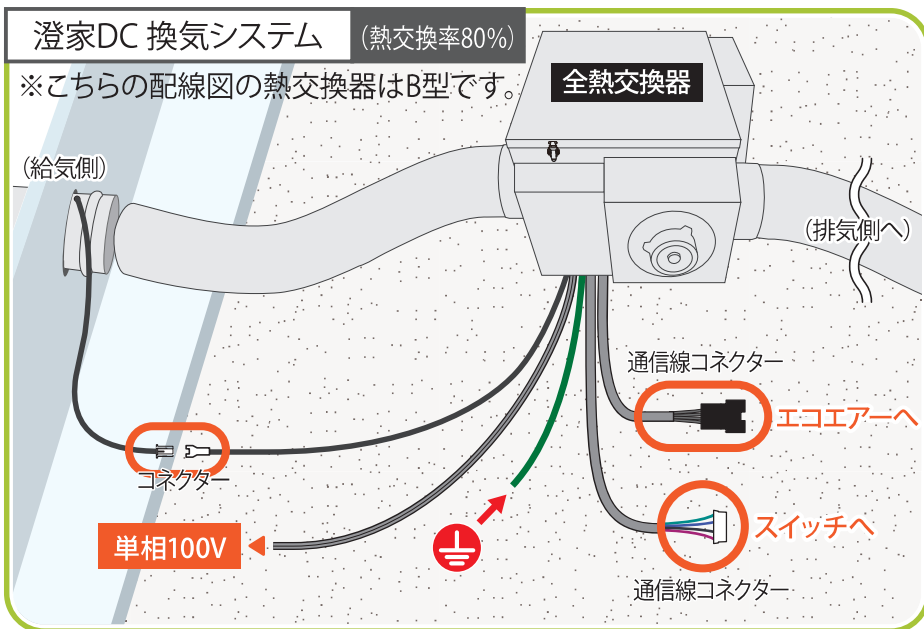
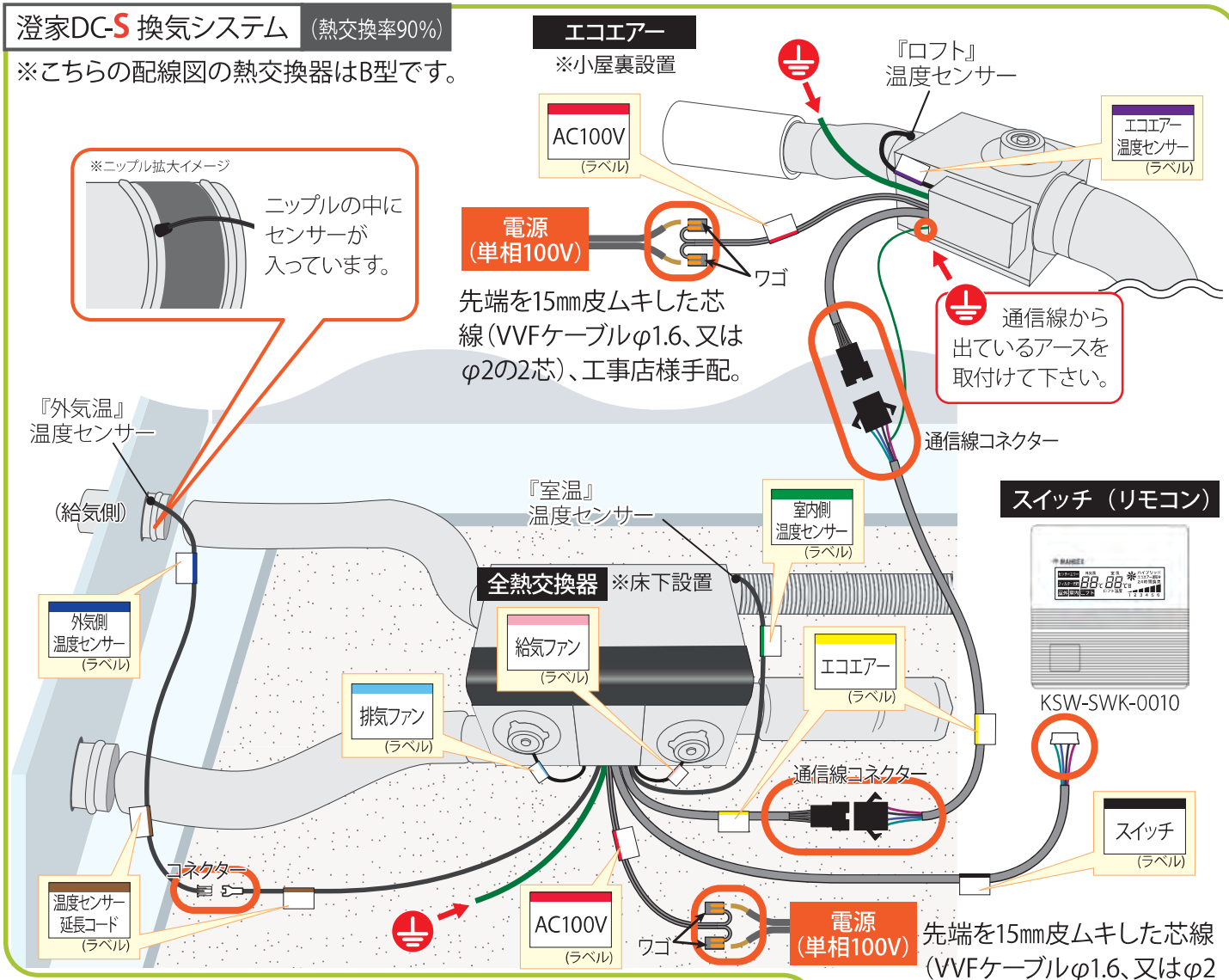
澄家DC+ハイブリッド

# 配線方法C：澄家DC/澄家DC-S+エコエアー

## 電源及び通信線の結線

〇は、工事店様にて接続

※通信線が長くなると、ノイズを拾いやすくなり、誤動作する事もあります。  
可能な限り、付属通信線 本体：20m以内/エコエアー：30m以内で施工して下さい。  
継手の部材はありません。



**警告**

**D種接地工事をおこなう**  
アース線接続  
故障や漏電のときに感電するおそれがあります

※出来るだけ単独をお願いします。

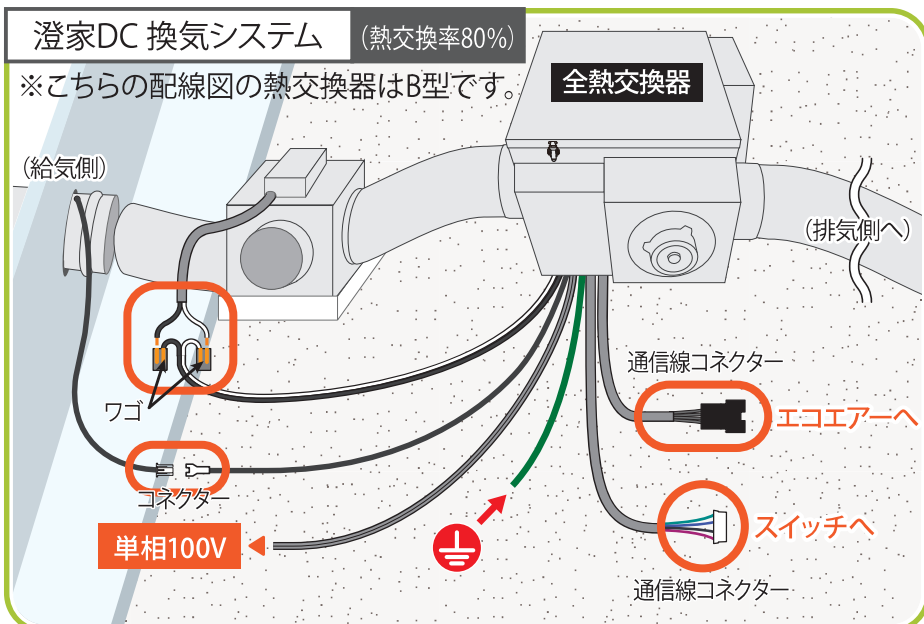
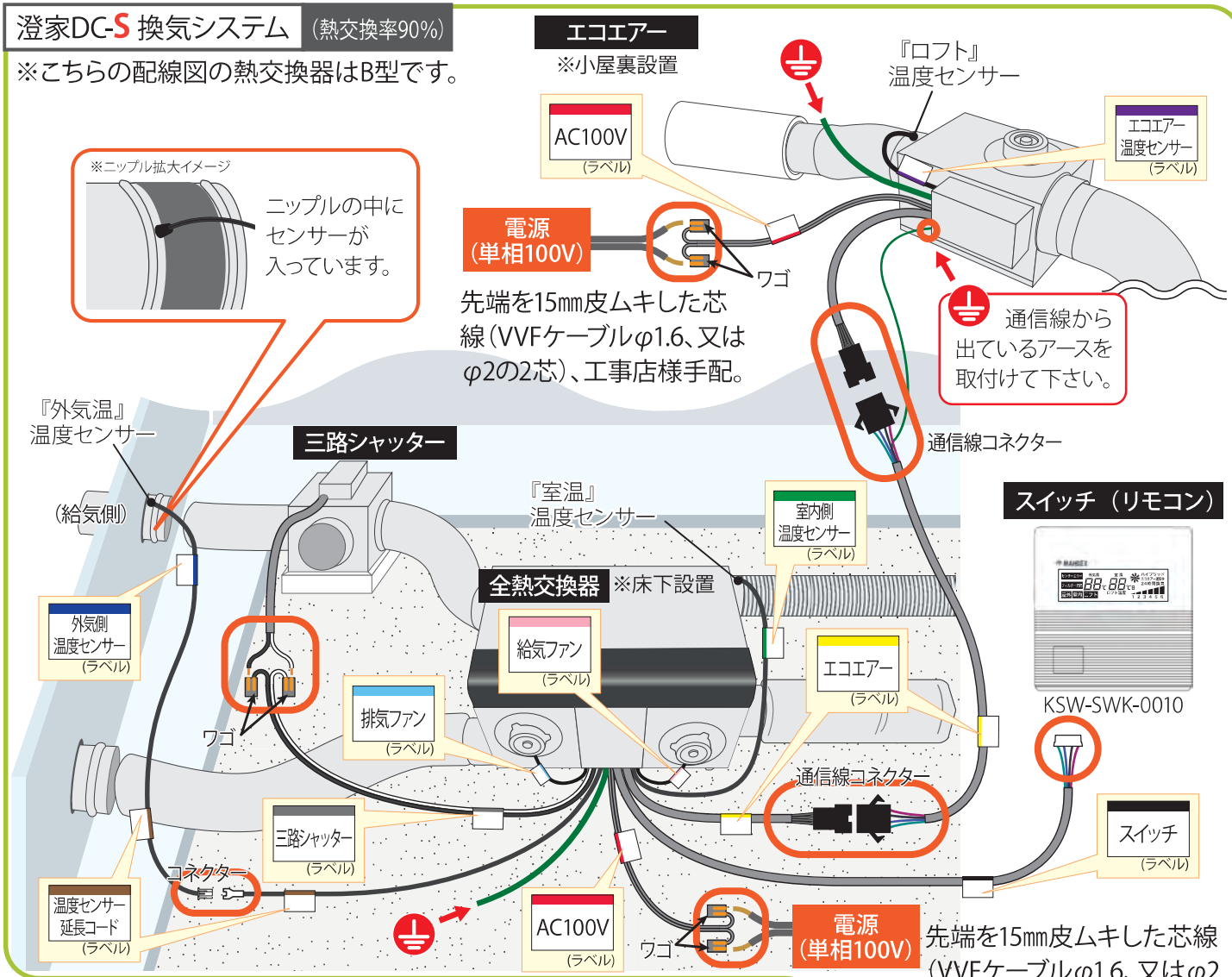
**通信線施工は電線管内を通すなど、電線に直接負荷が掛からないようにご注意ください。**

# 配線方法D: 澄家DC/澄家DC-S+ハイブリッド+エコエアー

## 電源及び通信線の結線

〇は、工事店様にて接続

※通信線が長くなると、ノイズを拾いやすくなり、誤動作する事もあります。  
可能な限り、付属通信線 本体:20m以内/エコエアー:30m以内で施工して下さい。  
継手の部材はありません。



**警告**

**D種接地工事をおこなう**  
故障や漏電のときに感電するおそれがあります

アース線接続

※出来るだけ単独でお願いします。

**!**

通信線施工は電線管内を通すなど、電線に直接負荷が掛からないようにご注意ください。

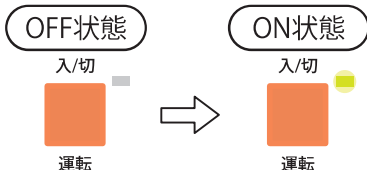
澄家DC+エコエアー



# 8.動作確認 (ボタン説明)

## ボタン説明

### 運転 入/切

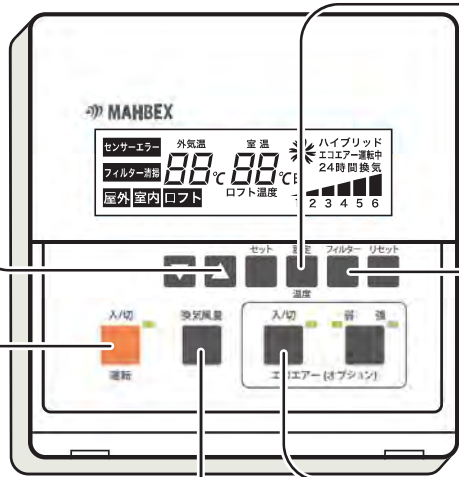


- ・押すごとに換気システム全体の運転/停止を行います。
- ・運転「入」ではスイッチ横LEDが点灯します。

・ONにすると外気温・室温が表示されます。

※表示数値はセンター周囲の表示ですので、実際とは少し異なることがあります。

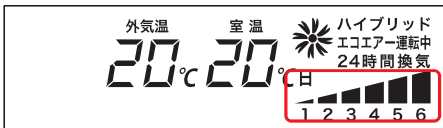
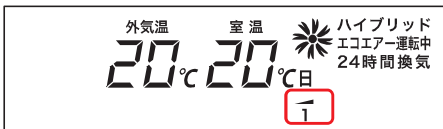
- ・通常表示時に押すと、ロフト温度を表示します。
- ・再度押すと室温が表示します。
- ・押さない場合は10秒間ロフト温度を表示後、室温表示に戻ります。
- ※エコエアーが付いている場合のみ表示します。



### 換気風量



- ・押すごとにファンの風量を1→2→3→4→5→6→1→・・・の順に切り換えます。



### ハイブリッド・エコエアー 設定温度の確認

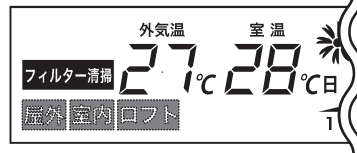
※ハイブリッドまたは、エコエアーが付いている場合のみ表示します。

- 設定温度
- ・押すごとに、「ハイブリッド」「エコエアー-夏/冬」の設定温度が表示します。



### フィルター

#### フィルター

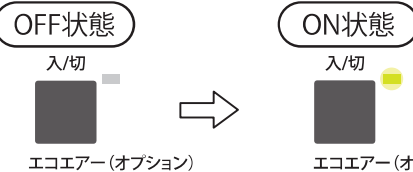


- ・「フィルター」を押すごとに、屋外→室内→ロフトの順で経過日数を表示します。
- ・再度「フィルター」を押すと、元の画面に戻ります。

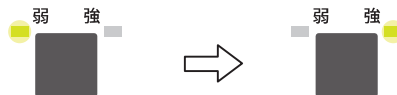
※「ロフト」表記はエコエアーが付いている場合のみ表示します。

### エコエアー 運転 入/切

※エコエアーが付いていない場合はスイッチを押してもLEDは点灯しません。



- ・押すごとにエコエアーシステムの運転/停止を行います。
- ・エコエアー「入」ではスイッチ横のLEDが点灯します。
- ・LEDが点灯していても、設定温度により運転が自動で止まります。その場合、エコエアー『運転中』の表示が消えます。



- ・押すごとにエコエアーシステム風量の強弱を切り換えます。
- ・風量に応じてスイッチ横「弱」「強」のLEDが点灯します。

澄家DC

澄家DC+ハイブリッド

澄家DC+エコエアー

澄家DC+ハイブリッド+エコエアー



# 8.動作確認 (給気ファン・排気ファン・空気循環ファン・三路シャッター)

**確認方法** ※施工、電気配線工事終了後は、必ず、下記に従ってスイッチの動作確認をして下さい。

**1 確認準備**

- ①「運転 入/切」ボタンを押し、運転させて下さい。
- ②表示例のように外気温、室温、ロフト温度(エコエアーありの場合)等が表示される事を確認して下さい。
- ③「運転 入/切」ボタンを押して**停止**させて下さい。表示画面が消えます。

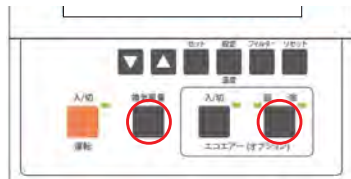
表示例



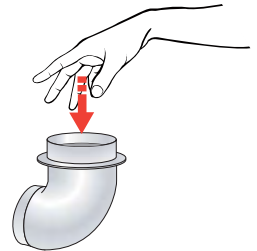
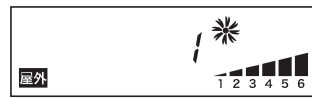
エコエアーありの場合、「▲」スイッチを押すとロフト温度が表示されます。

**2 給気ファンの動作確認**

- ④「換気風量」ボタン、「強弱」ボタンを同時に2秒押します。画面に「1」が表示されます。



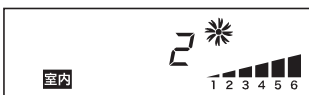
※1分間スイッチ操作を行わない場合は、停止状態に戻ります。



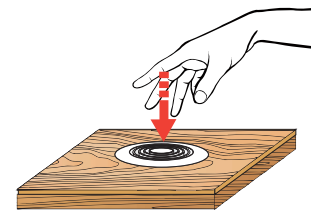
- ⑤「運転 入/切」ボタンを押します。給気ファンが動作開始します。
- ⑥「換気風量」ボタンを押します。風量が1→2→3→4→5→6→1→・・・の順番で変わります。
- ⑦屋外給気フィルターを外し、エルボに手をかざすか、ティッシュなどの紙を当てて、給気している事を確認します。風量を変えて給気量に変化があるかご確認ください。

**3 排気ファンの動作確認**

- ⑧「設定温度」ボタンを押して下さい。画面に「2」が表示されます。



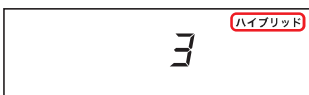
※1分間スイッチ操作を行わない場合は、停止状態に戻ります。



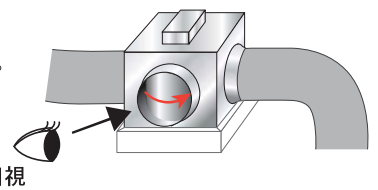
- ⑨「運転 入/切」ボタンを押します。排気ファンが動作開始します。
- ⑩「換気風量」ボタンを押します。風量が1→2→3→4→5→6→1→・・・の順番で変わります。
- ⑪各『室内排気口』に手をかざすか、ティッシュなどの紙を当てて、排気しているか確認します。換気風量の設定を変えて排気量に変化があるかご確認ください。

**4 ハイブリッドの動作確認**

- ⑫「設定温度」ボタンを押して下さい。画面に「3」が表示されます。



※ハイブリッドが付いている場合のみ表示します。  
※1分間スイッチ操作を行わない場合は、停止状態に戻ります。



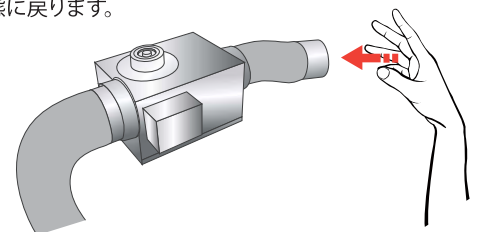
- ⑬「運転 入/切」ボタンを押します。三路シャッターが動作して「ハイブリッド」が右上に表示されます。開いた状態を、目視確認して下さい。

**5 エコエアーの動作確認**

- ⑭「設定温度」ボタンを押して下さい。画面に「4」が表示されます。



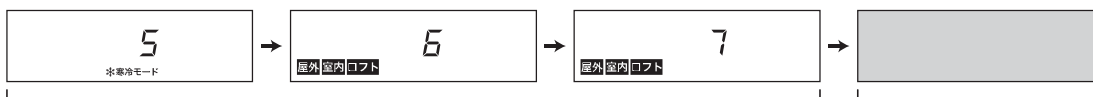
※エコエアーが付いている場合のみ表示します。  
※1分間スイッチ操作を行わない場合は、停止状態に戻ります。



- ⑮「エコエアー(オプション)入/切」ボタンを押します。ロフトファンが動作して「エコエアー運転中」が右上に表示されます。
- ⑯「エコエアー(オプション)弱強」ボタンを押すと風量が切り換わります。
- ⑰高性能花粉フィルターを外し、手をかざすか、ティッシュなどの紙を当てて、給気している事を確認します。

**6 確認終了**

- ⑱「設定温度」ボタンを4回押して下さい。停止状態に戻り、表示画面が消えます。



※これらの画面は動作確認に関係ありません。そのまま進んで下さい。

停止状態

澄家DC

澄家DCハイブリッド

澄家DCエコエアー

澄家DCハイブリッドエコエアー

# 8.動作確認 (温度センサー・通信線・基板)

## エラー表示と温度センサー、通信線、基板の異常内容

エラー表示	異常内容
 <p>電源を入れても表示しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本体に100V電源が来ていない</li> <li>②通信線コネクタの差し込み不良(スイッチ、又は端子台)</li> <li>③通信線コネクタ根元部の断線(スイッチ、又は端子台)※</li> <li>④端子台内の基盤不良</li> </ul> <p>③の場合、施工時のトラブルが考えられます。その場合、対応費用はお客様負担となる場合がございます。まずは、コネクタがしっかりと差し込まれているかご確認ください。</p>
	<p>給気ファン異常 主原因;異常運転または断線</p>
	<p>排気ファン異常 主原因;異常運転または断線</p>
	<p>空気循環ファン異常 主原因;異常運転または断線</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;外気温 温度センサーの断線</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;外気温 温度センサーのショート</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;室温 温度センサーの断線</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;室温 温度センサーのショート</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;エコエアー 温度センサーの断線</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;エコエアー 温度センサーのショート</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;エコエアー 周囲温度の異常(主に40℃以上)</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;本体 周囲温度の異常(主に40℃以上)</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;エコエアー基盤 温度センサーの断線</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;エコエアー基盤 温度センサーのショート</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;本体基盤 温度センサーの断線</p>
	<p>温度センサー異常 主原因;本体基盤 温度センサーのショート</p>
	<p>通信線異常 主原因;スイッチー端子台間の通信線の断線</p>
	<p>通信線異常 主原因;本体端子台と空気循環ファン端子台間の通信線の断線</p>
	<p>基板線異常 主原因;空気循環ファン端子台エラー</p>
	<p>基板線異常 主原因;端子台回路エラー</p>
	<p>基板線異常 主原因;本体端子台の外部記憶装置エラー</p>
	<p>基板線異常 主原因;空気循環ファン端子台の外部記憶装置エラー</p>

澄家DC  
 澄家DC+ハイブリッド  
 澄家DC+エコエアー  
 澄家DC+ハイブリッド+エコエアー

# 9.エコエアースystem (オプション)

### リピータ結束バンド

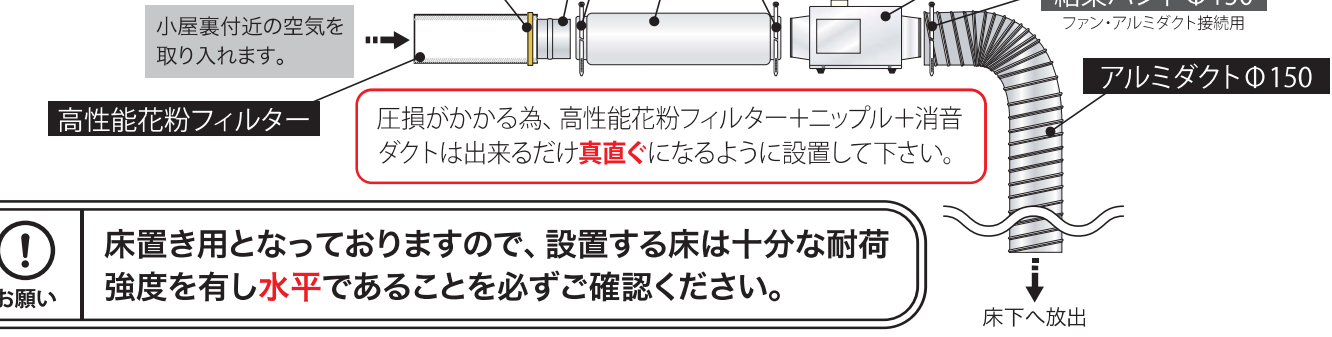
**ロック解除**      **ロック状態**

**取付時**  
ロック状態で締付けると  
確実に固定できます

### DCエコエアファン

**500mm以上**

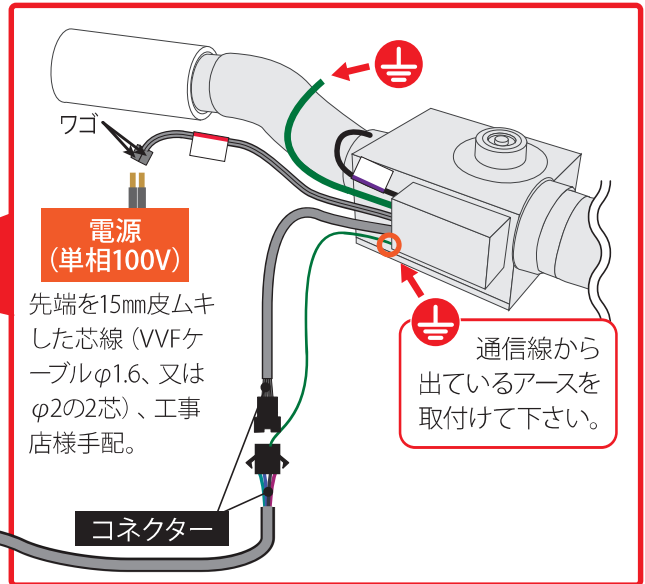
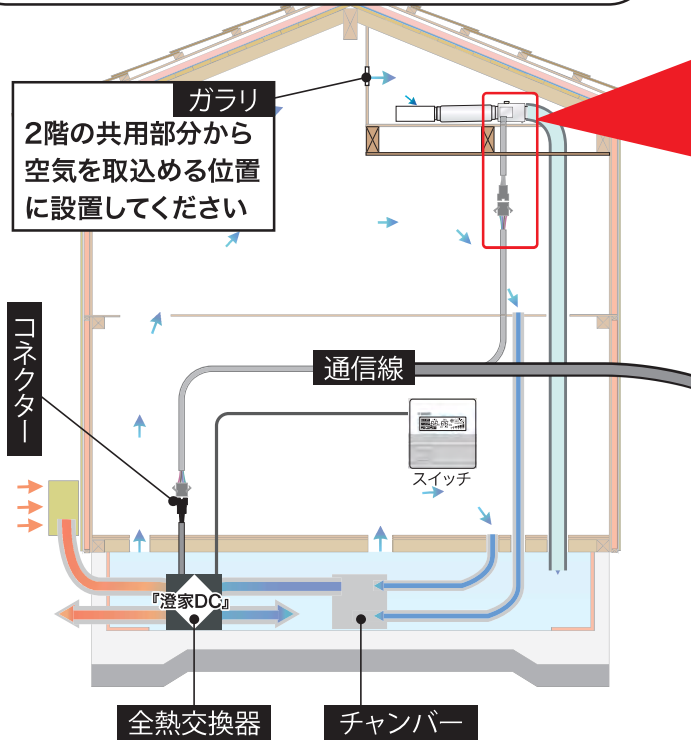
床から**最低500mm空間**を  
設けてください。  
※モーターメンテナンスの為



**!** 床置き用となっておりますので、設置する床は十分な耐荷強度を有し**水平**であることを必ずご確認ください。

## 接続方法

**!** 専用のブレーカーを設けてください。



**!** 注意

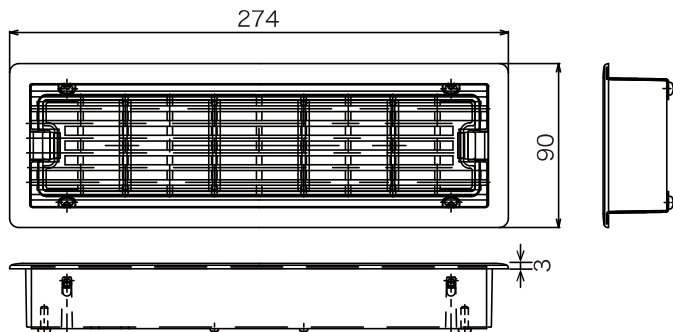
**断熱空間内** に設置してください

澄家DCエコエアファン

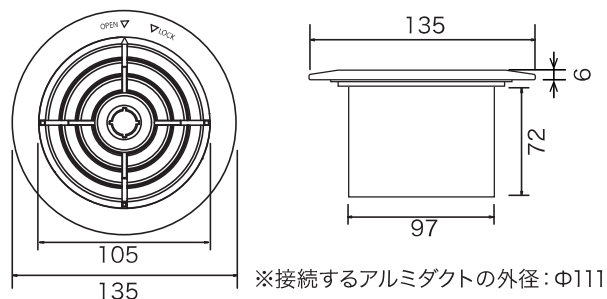
# 寸法図

## 仕上部材

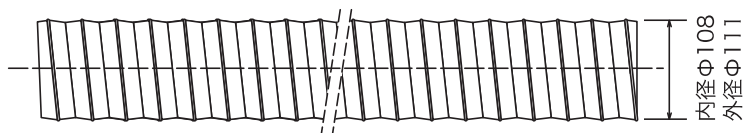
**室内給気口** 床 開口寸法: 258×75  
床 仕上げ寸法: 274×90



**室内排気口** 床 開口寸法:  $\Phi 115 \sim \Phi 120$   
床 仕上げ寸法:  $\Phi 135$

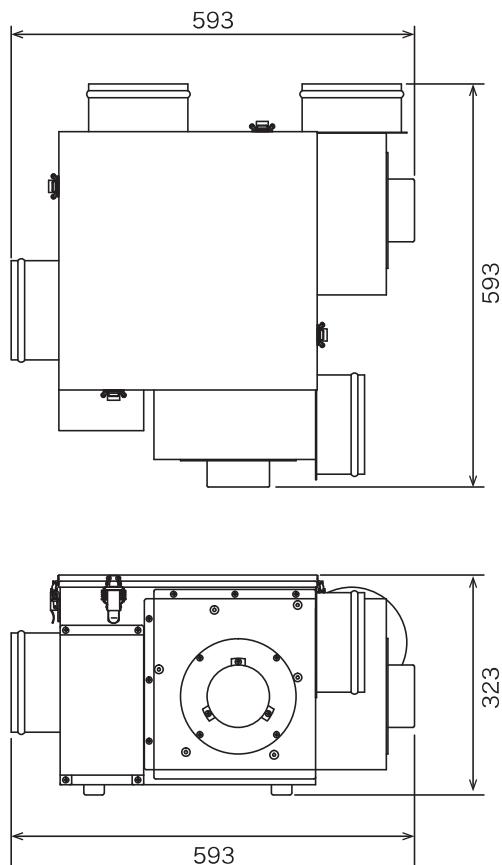


**アルミダクト $\Phi 100$**

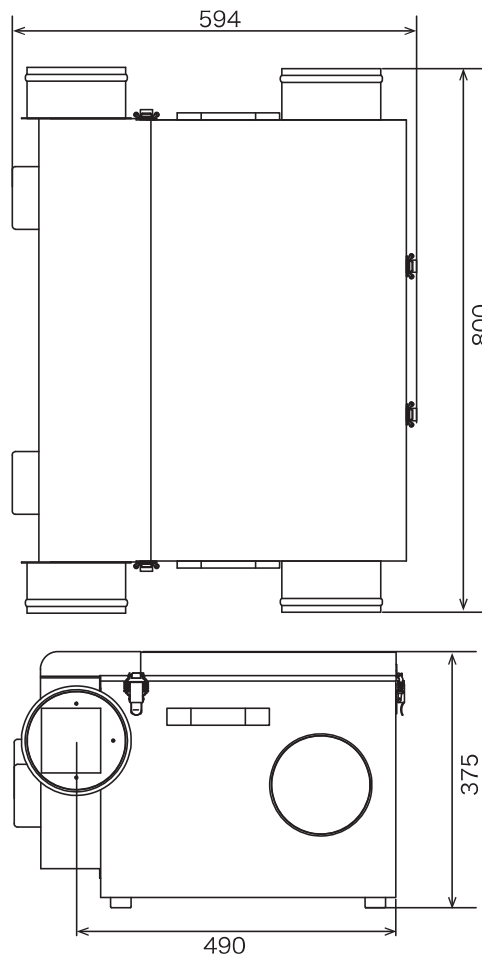


## 熱交換器

**澄家DC** 質量: 13kg  
(熱交換率: 80%)



**澄家DC-S** 質量: 20kg  
(熱交換率: 90%)



澄家DC

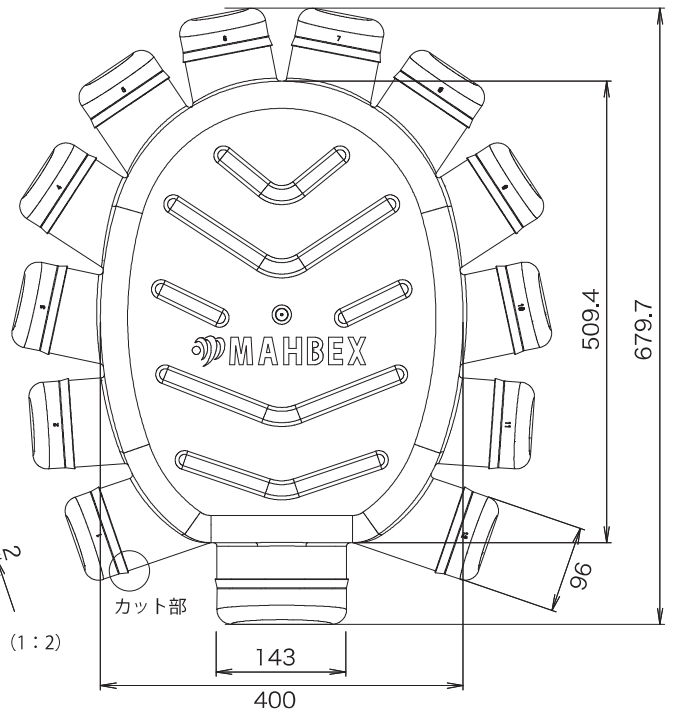
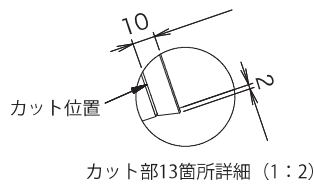
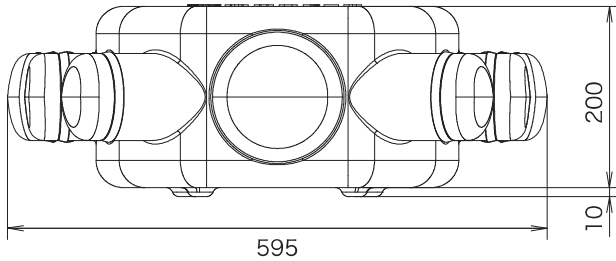
澄家DC+ハイブリッド

澄家DC+エコラー

澄家DC+ハイブリッド

# 寸法図

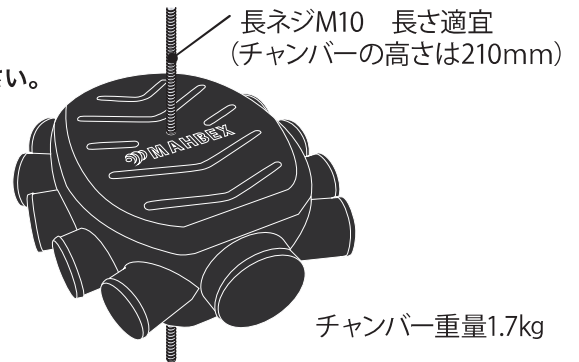
## タートルチャンバー



## チャンバーを吊る場合の施工例 ※必ずゆるみがないように施工してください。

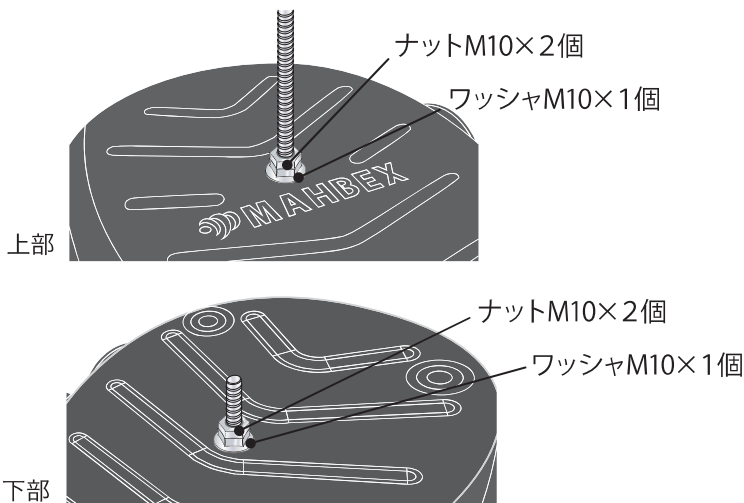
### 1 開口・ボルト差込

- ・上下部 (2ヶ所) の吊ボルト用マークをM10ドリルにて開口してください。
- ・貫通させた開口部にボルトを貫通させてください。

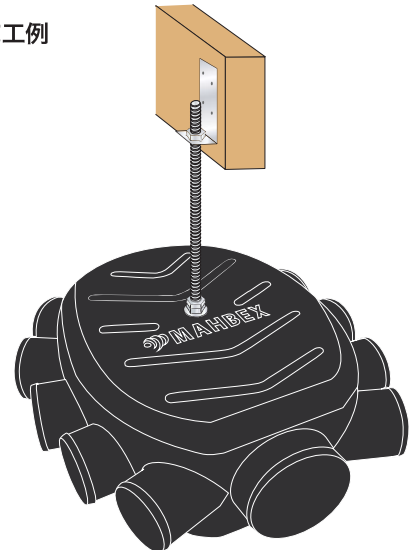


### 2 ナット取付

- ・貫通させた長ネジにナットを取付けてください。



#### ・施工例



※ナット・ボルト・ワッシャー等吊り用部材はお客様手配になります。





〒578-0982 大阪府東大阪市吉田本町2-3-30

TEL072-962-3787 FAX072-962-3788

E-mail:info@mahbex.com

<http://www.mahbex.com>